



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

2018年3月17日(土)
17:30~20:00(開場17:15)
場所:教育文化会館 講堂

地球が壊れる前に

<プログラム>

17:30~★主催者あいさつ

<JICA北海道次長 友成晋也>

17:35~★「地球が壊れる前に」上映

19:10~19:20 休憩

19:20~★北海道で起こっている「気候変動」、
そしてわたしたちにできること

<ゲスト:気象予報士 菅井 貴子氏 青年海外協力隊OB 塩谷 和樹氏>

19:50~★ミニライブ「もっと輝く未来のために~Go for SDGs!~」

<歌 JICA北海道職員 野吾 奈穂子>



©2016 RatPac Documentary Films, LLC and Greenhour Corporation, Inc.



ゲスト① 気象予報士:菅井 貴子(すがい・たかこ)

横浜市生まれ。明治大学理工学部数学科卒業。北海道大学院教育学院「気候多様性に基づく地域活性化」論文にて修士取得。

北海道から九州まで、全国各地の放送局にて、天気コーナーを担当し、(移動距離は)日本一の気象予報士を自負。2006年に北海道に移住。

NHK「おはよう北海道」等の番組にてキャスターを務め、現在はUHB(北海道文化放送)「みんなのテレビ」に出演中。

気象予報士のほか、防災士・CFP(上級ファイナンシャル・プランナー)・健康気象アドバイザー・科学技術エコリーダー・地球温暖化コミュニケーターを取得。

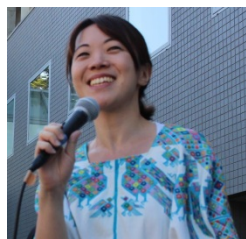
著書に『北海道の自立戦略を考える』(中西出版)『なるほど!北海道のお天気』『北海道のお天気ごよみ365日』(ともに北海道新聞社)等がある。

ゲスト② 元青年海外協力隊(中米コスタリカ派遣:環境教育):

塩谷 和樹(しおや・かずき)

北海道大学に在学中ニュージーランドに一年間留学し、異文化に触れ海外で仕事が出来たと強く感じる。卒業後、青年海外協力隊に参加し、2013~2015年、環境教育の隊員としてコスタリカで活動した。

2017年~、帰国後の夢だった理科教員として物理やバスケットを教えている。



モデレーター:JICA北海道 市民参加協力課 野吾 奈穂子(やご・なおこ)

東京都生まれ。津田塾大卒業後、環境庁(現・環境省)を経て2005年にJICAに転職。2008~2009年、地球環境部で中南米・中東・欧州 約10ヶ国の廃棄物、下水、大気汚染プロジェクトを担当。「世界の環境問題は衛生問題と密接に関わっている」と痛感。2009~2013年、フィリピン事務所で沿岸生態系保全や貧困削減、教育の普及に関わる。

2016年10月、JICA北海道(札幌)に赴任。「持続可能な開発目標(SDGs:エス・ディー・ジーズ)」を多くの人に知ってもらうため、目標内容を歌詞に盛り込んだ歌を制作した。



主催:JICA北海道

後援:札幌市、(公財)北海道環境財団、(公財)札幌国際プラザ、北海道新聞社